

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	胃 ESD 後再出血に関する臨床的検討
研究責任者 (所属科名)	永田信二 消化器内科 主任部長/副院長
本研究の目的・意義	【背景】 観血の手技である胃内視鏡的粘膜下層剝離術（ESD）において、術後出血は主要な偶発症です。実臨床では術後出血の止血後、再出血を経験する患者様もいらっしゃいますが、その詳細は不明です。 【目的】 今回、胃 ESD 後に術後出血を来した患者における再出血の頻度、時期、リスク因子を明らかにすることです。 【対象と方法】 2003 年 7 月から 2024 年 5 月までに当院で胃 ESD を施行した患者 3,040 症例のうち、術後出血を来した 128 症例を対象として、患者背景、再出血の頻度、時期を調査しました。さらにロジスティック回帰分析により再出血のリスク因子を検討しました。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：2003 年 7 月から 2024 年 5 月 研究期間：2025 年 12 月までを予定しています。
該当資料・データ	★対象となる患者様 上記期間の間に当院で胃 ESD を施行した患者 3,040 症例のうち、術後出血を来した患者様（128 症例） ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	当院単独で行う臨床研究ですが、治療後より経過の追えない患者様に関してかかりつけ医に問い合わせを行う場合がございます。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	広島市立北部医療センター安佐市民病院 研究担当者：消化器内科 部長 朝山 直樹 電話：082-815-5211
備考	